

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

令和7年9月8日

全 員 協 議 会

速 報 版

- ・ 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- ・ 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- ・ 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

午前 9 時 5 9 分開会

○ただ太郎議長 皆さんおはようございます。定刻前ではございますが、皆さんおそろいでございますので、全員協議会を開会いたします。

————— ◇ —————

○ただ太郎議長 本日の説明は、おおむね 30 分程度といたしたいと思いますので、御承知をお願いします。

初めに、令和 8 年度行財政運営方針についてを議題といたします。

令和 8 年度行財政運営方針について、政策経営部長より説明をお願いします。

○政策経営部長 皆様おはようございます。令和 8 年度行財政運営方針を通達いたしましたので、御報告をいたします。

紙の資料又はサイドブックを御覧の皆様は、各種会議の中の全員協議会、令和 7 年 9 月 8 日のフォルダに令和 8 年度の行財政運営方針を載せてございますので、御覧ください。御説明は資料の下にあるページ番号でさせていただきます。

まず、1 ページを御覧ください。

ローマ数字Ⅰの「はじめに」に続きまして、ローマ数字のⅡ、令和 8 年度の行財政運営に係る基本方針を記載しております。項番 1 の防災体制の強化をはじめ、全部で 5 つ定めております。

続いて、4 ページでございます。

4 ページには、今申し上げました 5 つの基本方針を受けまして、災害対策や物価高騰対策など、令和 8 年度特に注力する施策 8 つを重点項目として掲げております。

11 ページからは、組織・定数・任用管理方針になっておりまして、ちょっと飛びますけれども、18 ページには令和 8 年度の定数各部枠

配分を一覧にしております。

また、19 ページからは予算編成方針となっております。適正な事業費の積算や政策的経費の考え方をお示するとともに、25 ページには包括予算の各部配分額を一覧にしております。

○ただ太郎議長 次に、令和 6 年度一般会計歳入歳出決算並びに国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、以上 3 特別会計の歳入歳出決算概要説明についてを議題といたします。

初めに、令和 6 年度決算に基づく足立区の健全化判断比率について、政策経営部長より説明をお願いします。

○政策経営部長 引き続きまして、令和 6 年度決算に基づく当区の健全化判断比率について御説明をいたします。

紙又はサイドブックを御覧の方は、先ほどの行財政運営方針と同じフォルダの中に、令和 6 年度の健全化判断比率の資料がございますので、お開き願います。

項番 2 に、財政の健全度を判断する 4 つの指標を表にまとめてございます。

それぞれの指標の説明でございますけれども、まず、(1) 実質赤字比率、これは一般会計等の赤字が一般財源の標準的な規模を示す標準財政規模に対して占める割合を表しますが、令和 6 年度の一般会計の収支は 125 億円の黒字でございましたので、赤字はなし、横棒の表示となっております。

続いて、(2) 連結実質赤字比率でございますが、こちらは一般会計だけではなく、特別会計も含めた全会計の赤字が標準財政規模に対して占める割合を表しますが、143 億円の黒字でございますので、こちらも横棒表示となっております。

続いて、(3) 実質公債費比率は、借入の返済額が標準財政規模に対してどの程度かを

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

示すものでございまして、3年間の平均はマイナス2.7%で、こちらも問題はございません。

最後に、(4) 将来負担比率でございます。こちらは、借入れや職員の退職金など、将来払わなければならない負債が標準財政規模に対してどの程度かを示すものでございますが、将来負担額よりも積立金現在高などの方が上回るため、こちらも横棒の表示となっております。

以上、この4つの指標につきましては、全て基準を下回っていることから、令和6年度決算に基づく当区の財政健全度に問題はございません。

○ただ太郎議長 次に、各会計決算について、会計管理室長より説明をお願いします。

○会計管理室長 私からは、令和6年度の決算概要を御説明申し上げます。

お手元の令和6年度足立区各会計決算概要参考資料に沿って説明を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、資料2、3ページをお開きください。

令和6年度各会計歳入歳出決算に関する調書でございます。

まず、一般会計と3つの特別会計の決算値を御報告いたします。

まず、表の左から2列目、一般会計でございます。A欄、歳入総額3,504億2,500万円余、B欄、歳出総額3,376億9,900万円余、C欄、歳入歳出差引額127億2,500万円余、D欄、翌年度繰越財源2億3,500万円余、こちらは繰越明許及び事故繰越に充当する額でございます。E欄、実質収支額124億8,900万円余、このうちの63億円余を財調基金に積み立ててございます。これに基づく令和6年度の収入率、J欄、98.58%、K欄、令和6年度執行率95.00%でございます。

右列に移りまして、国民健康保険特別会計でございます。歳入総額688億9,100万円余、歳出総額682億6,800万円余、実質収支額6億2,200万円余、令和6年度収入率96.55%、令和6年度の執行率95.67%でございます。

更に、右隣、介護保険特別会計でございます。歳入総額691億8,300万円余、歳出総額681億8,600万円余、実質収支額9億9,600万円余でございます。令和6年度の収入率は97.82%、執行率は96.41%でございました。

最後に、後期高齢者医療特別会計でございます。歳入総額190億900万円余、歳出総額188億400万円余、実質収支額2億500万円余、収入率は100.08%、執行率は98.99%でございます。

一般会計及び3特別会計の合計は、一番右の欄のとおりでございます。

続きまして、各会計の決算概要を御説明申し上げます。

10、11ページをお開きください。

一般会計でございます。

表の上から、歳入になってございます。増減額の大きいものを順に御説明申し上げます。

まず1番、特別区税でございます。前年度比10億4,700万円余の減額でございます。令和6年度に国の税制改正に伴う定額減税が行われたことが主な要因となっております。

次に、10番、地方特例交付金でございます。前年度比30億3,500万円余の増額となっております。さきに申し上げました定額減税によって区の収入が減じた分、こちらの補填を受け入れる款となっております。定額減税の実施に伴い、こちら大きな増額となっております。

12番、特別区交付金でございます。前年度

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

比35億4,000万円余の増額となっております。原資である市町村民税法人税法人分の増加によって普通交付金が44億円余り増えた、こちらが主な増要因となっております。

続きまして、15番、国庫支出金でございます。前年度比14億8,200万円余の減額でございます。令和5年度に行われた主な事業がなくなったこと、1つ目は低所得者対策特別給付金事業でマイナス10億円、2つ目は連続立体交差事業の一旦の終了に伴って16億円の減ということで、合わせて26億円の減少がございました。こちらが大きな減要因となっております。

続きまして、19番、繰入金でございます。前年度比99億7,900万円の増額となっております。公共施設建設資金積立基金からの繰入金が60億円余りの増、義務教育施設建設資金積立基金からの繰入れが41億円余りの増ということで、この2つが主な増要因となっております。

以上、一般会計の歳入合計は3,504億2,539万円余、前年度比182億4,083万円余の増、プラス5.49%でございました。

続きまして、歳出のうち、増減額の大きいものを順に御説明申し上げます。

最初に、2番、総務費でございます。前年度比91億500万円余の増額となりました。主な増要因は、公共施設建設資金積立基金積立金が増えたことにより、こちらで70億円ほど増額となっております。

続きまして、3番、民生費です。前年度比9億6,900万円余の減額となっております。経常的な社会福祉費、児童福祉費、生活保護費等は増えており、また、介護障がい施設への物価高騰対策特別給付金や定額減税一体化支援給付の実施、それから児童手当、私立保育園運営助成の拡大といった増要因がございました。

けれども、一番大きかったのは、令和5年度に行われた低所得者関連給付金の終了により67億円余りの減があったこと及び地域福祉振興基金積立金が前年度比で34億円減ったこと、こちらが全体民生費のマイナスに起因したものでございます。

次、5番、環境衛生費でございます。前年度比39億700万円余の増額となりました。すこやかプラザあだちの新設に係る33億円余りの増額が主な増要因となっております。

続きまして、6番、土木費でございます。前年度比6億6,400万円余の減額となりました。民生費と同様、経常的な収支は増えておりますが、鉄道立体化促進事業が一段落したことによって42億円余り減額になっておりますので、こちらが土木費全体の減要因となっております。

続きまして、7番、教育費です。前年度比で98億6,100万円余の増額となりました。区立小・中学校改築事業で56億円余りの増、小・中学校施設保全事業で11億円余りの増、こちらが主な増要因となっております。

以上、一般会計の歳出合計は3,376億9,995万円余、前年度比199億1,752万円余の増、プラス6.27%でございました。

続きまして、収入未済及び不納欠損額の推移を御報告申し上げます。

資料22、23ページをお開きください。

まず最初に、特別区民税の推移でございます。

23ページ、表の右上、令和6年度末の収入未済は12億2,800万円余でございました。前年度と比べ9,900万円ほど減少しております。また、収入率でございますが、96.95%、前年度と同じ数値でございました。

以降24ページから33ページまで、軽自動車税、保育所費、学童保育室、一般区営住宅、生活保護費返還金をそれぞれ掲載してござい

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

ますので、御確認のほどお願いしたいと思いま
す。

続きまして、特別会計に移らせていただきま
す。

最初に、国民健康保険特別会計、４４、４５
ページをお開きください。

歳入合計から申し上げます。前年度比で１３
億７、６００万円余の減額、マイナス１．９６％
でございました。また、歳出合計は前年度比１
５億８、３００万円余の減額、マイナス２．７％
でございました。被保険者の減少に伴い、歳入
歳出ともに決算額が前年度の値を下回ってご
ざいました。

続きまして、５２、５３ページをお開きくだ
さい。

国民健康保険料の収入未済額及び不納欠損
額の推移でございます。

○ただ太郎議長 すみません、会計管理室長、紙
の方だとちょっとずれるのですね。

○会計管理室長 大変失礼しました。収入未済と
不納欠損額の推移でございまして、こちらが５
２、５３ページではない、５４ページ……。

○ただ太郎議長 ５４、５５ページが不納欠損、
国民健康保険。

○会計管理室長 失礼いたしました、５４、５５
ページをお開きください。

○ただ太郎議長 紙の場合はですね。

○会計管理室長 すみません、５４、５５ページ
を改めてお開きいただいてよろしいでしょう
か。私、５２、５３ページと申し上げたと思い
ます。申し訳ありません。５４、５５ページを
お開きください。

こちらが国民健康保険料の未収入額及び不
納欠損額の推移でございます。大変失礼いたし
ました。

５５ページの表の右上、令和６年度末の収入
未済額は３６億円余で、前年度と比べて３億９、

４００万円ほど増加しております。また、収入
率は７８．３８％で、前年度を０．１ポイント
下回っております。

続きまして、介護保険特別会計でございます。

６２、６３ページ、総括表をお開きください。

歳入合計、前年度比９億６、４００万円余の
増額、プラス１．４１％でございました。また、
歳出合計は前年度比１８億６、９００万円余の
増額、２．８２％のプラスでございました。第
１号被保険者は微減も、介護保険、介護サービ
ス利用者数の増加等によって保険給付費が２
５億円余り増えております。

続きまして、７０、７１ページをお開きくだ
さい。

介護保険料の収入未済額、不納欠損額の推移
でございます。

７１ページ、表の右上、令和６年度末の収入
未済額でございますが、２億８、６００万円余
で、前年度と比べ２５０万円ほど増加しており
ます。また、収入率は９７．５６％、前年度を
０．３６ポイント上回っております。

最後に、後期高齢者医療特別会計でございま
す。

７６、７７ページをお開きください。

歳入合計、前年度比１３億５、２００万円余
の増額、プラス７．６６％でございました。ま
た、歳出合計ですが、前年度比で１３億２、７
００万円余の増額、プラス７．５９％でござい
ました。被保険者の増加に伴いまして、歳入歳
出ともに決算額が前年度の値を上回っており
ます。

続きまして、８４、８５ページをお開きくだ
さい。

後期高齢者医療特別会計の収入未済額及び
不納欠損額の推移でございます。

８５ページ、表の右上、令和６年度末の収入
未済額は９、６００万円余で、前年度と比べ１、

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

８００万円ほど増加しております。また、収入率は９８．７９％で、前年度を０．１４ポイント下回っております。

以上が、令和６年度の各会計決算概要でございます。

なお、区が保有する土地及び建物、また物品、債権、基金などの公有財産の状況につきましては、別途配付させていただいております各会計歳入歳出決算附属書類、いわゆる白本の方に掲載しておりますので、御確認をお願いしたいと思います。

ページずれ、説明の中で不手際ございまして、大変申し訳ありませんでした。

○ただ太郎議長 各会計決算の内容に対する質疑につきましては、今後予定されている決算特別委員会の中で行いますので、御了承願います。

特に何かございましたら。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○ただ太郎議長 なしと認めます。

— ◆ —

○ただ太郎議長 それでは、これをもちまして全員協議会を閉会といたします。

午前１０時２０分閉会